

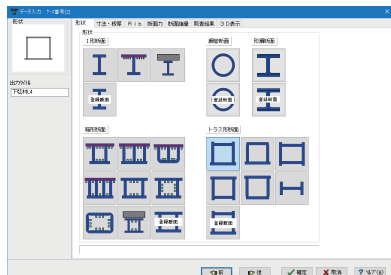
旧基準

- 直応力度とせん断応力度による合成応力度
- 疲労照査:「疲労照査フロー」に準拠した疲労照査

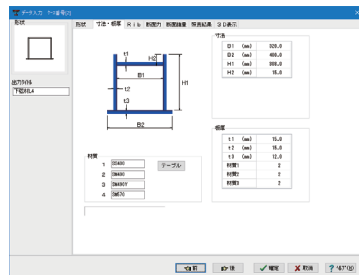
適用基準及び参考文献

1. 道路標示方書・同解説 II 鋼橋編 H24年3月 日本道路協会

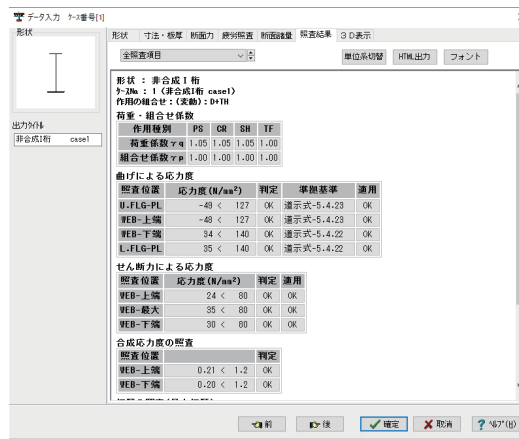
▼断面種類



▼床版橋軸方向鉄筋入力画面



▼照査結果画面



鋼断面の計算(限界状態設計法)

I形、箱形について、限界状態設計法による主桁の設計計算を支援

プログラム価格
¥352,000
(税抜¥320,000)

Windows 8.1/10/11 対応

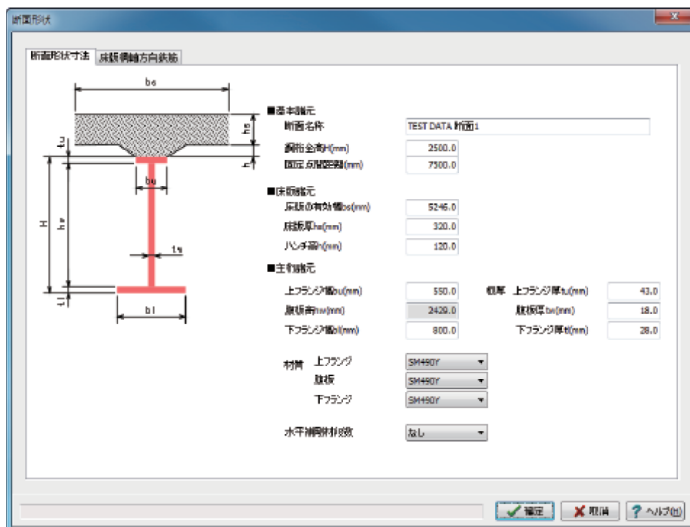
電子納品

体験セミナー

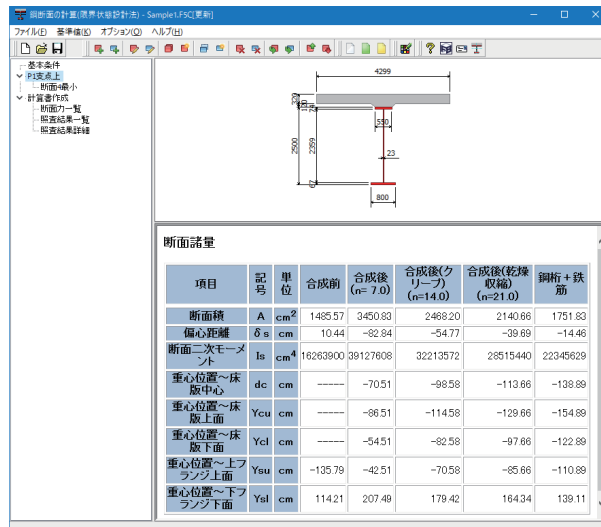
完成系(合成後)に対して、終局限界状態および使用限界状態についての照査を行います。複数の断面、また各断面毎に複数の断面力を登録することで、主桁の設計を効率的に行うことができます。

- 対象部材: 主桁 (I桁、箱桁(1室))
- 対象状態: 架設系、完成系 (終局限界状態、使用限界状態)
- 架設系: 架設段階で鋼桁に生じる最大断面力を照査
- 完成系 (終局限界状態): コンパクト断面、ノンコンパクト断面の判定後の断面照査 (AASHTO の考え方)
- 完成系 (使用限界状態): 鋼材の永久変形に関する照査

▼断面形状寸法入力画面



▼断面諸量



設計成果チェック支援システム Ver.2

土木構造物の設計における重大な瑕疵のチェック支援システム

プログラム価格
¥1,408,000
(税抜¥1,280,000)

橋梁ACDセット
¥924,000
(税抜¥840,000)

土工ABセット ¥561,000
(税抜¥510,000)

Windows 8.1/10/11 対応

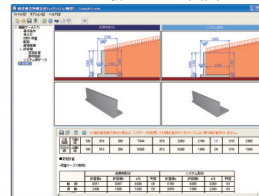
新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) H21年度 第2回「イノベーション推進事業(産業技術実用化開発助成事業)」に採択(2009/8)

設計性能照査が高度化し、構造物の適正判断が困難になるなか、本システムは、設計において重大な瑕疵の有無を正確かつ短時間でチェックすることを目的としています。

【システム構成】

システム名	対象構造物
A: 橋梁構造物Web照合システム	橋梁上部工、橋台、橋脚、擁壁、BOXカルバート
B: 橋梁構造物概算値チェックシステム	橋梁上部工、擁壁、BOXカルバート
C: 耐震性能静的照査システム	橋梁上部工、橋梁下部工、基礎工
D: 耐震性能動的照査システム	橋梁上部工、橋梁下部工、基礎工

▼システムB 擁壁メイン画面



▼システムC イメージ画面

